



自然災害研究の最前線 ～自分の身を守るために知っておくこと

講師推薦図書リスト

講師：鴨川 仁 氏（東京学芸大学教育学部准教授）

1 『地震予知の科学』

1

日本地震学会地震予知検討委員会／編 東京大学出版会 2007. 5 ISBN : 978-4-13-063706-0

地震予知への理解を深める 1 冊。10 年ほど前の出版ですが、数式などを使わずに本質をわかりやすく伝えています。阪神・淡路大震災以降 10 年間の地震予知研究の進展も知ることができます。

2 『地震前兆現象を科学する』（祥伝社新書）

2

織原義明、長尾年恭／著 祥伝社 2015. 12 ISBN:978-4-396-11449-7

地震予知の専門家である著者が、地震予測情報を読み解くために必要な基礎知識を解説。民間の地震予知情報、地震発生の前兆現象やうわさについても検証しています。

3 『日本一の高所・富士山頂は宝の山 観測と信仰から読み解く霊峰の頂』

3

（しずおかの文化新書） 静岡県文化財団 2016. 10 ISBN:978-4-905300-20-5

大気が地上の影響を受けないため、有効な観測地点として注目を集める富士山頂。そこでは、大気化学、宇宙線などの研究が行なわれています。本講座の講師・鴨川氏の雷研究も紹介されています。

4 『みんなが知りたいPM2.5の疑問 25』

4

畠山史郎、三浦和彦／編著 成山堂書店 2014. 5 ISBN:978-4-425-51371-0

2013 年、中国から飛来したという報道で、広く一般に名前が浸透した「PM2.5」。名前は知っているけれど一体何なの？と思っている人のために、大気粒子の専門家たちがわかりやすく解説します。

5 『ブルーネス』

5

伊与原新／著 文藝春秋 2016. 8 ISBN : 978-4-16-390509-9

東日本大震災後に地震研究所を辞め、アカデミズムの世界から遠ざかっていた行田準平は、学会の“プリンス”武智に誘われ、個性的なメンバーとともに津波監視システムのプロジェクトに関わることに…。東日本大震災後に研究者たちが抱えた苦悩や思いに触れることができる小説です。

6 『サバイバルファミリー』

6

矢口史靖／著 集英社 2016. 12 ISBN : 978-4-08-775432-2

2017 年に公開された同名映画の原作小説。ある日、突然発生した原因不明の大規模停電は、一週間経っても復旧せず、鈴木一家は東京脱出を決断します。コミカルに描かれる鈴木一家のサバイバル生活を通して、電気のない生活を疑似体験することができ、防災意識が高まります。

裏面では、司書が「さらに理解を深める 5 冊」をご紹介します ⇒



自然災害研究の最前線 ～自分の身を守るために知っておくこと

司書が紹介する

さらに理解を深める 5冊

自然現象について理解を深める



『絵でわかる日本列島の地震・噴火・異常気象』（絵でわかるシリーズ）

藤岡達也／著 講談社 2018.2 ISBN：978-4-06-154783-4

地震、火山、風水害など、種々の自然災害について、その原因となる自然現象の特色やメカニズムを、タイトルにあるとおり、絵を用いてわかりやすく解説しています。



『地学ノススメ 「日本列島のいま」を知るために』（ブルーバックス）

鎌田浩毅／著 講談社 2017.2 ISBN：978-4-06-502002-9

高校・大学で地学離れが進み、「地学リテラシー」が低いと言われる日本人。災害から自分の身を守る際に大変役立つ地学の知識について、身近な話題を用いて、わかりやすく解説しています。

研究への理解を深める



『異常気象と気候変動についてわかっていること知らないこと ようこそ、そらの研究室へ』

筆保弘徳／編 川瀬宏明／編著 ベレ出版 2014.11 ISBN：978-4-86064-415-4

各分野で活躍する若手研究者が、偏西風や寒波など、それぞれの研究分野について、基本的な解説だけでなく、先進的な研究成果も紹介。コラムでは、なぜ研究者になったのか、現在興味を持っていることなど、研究者たちのこれまでの歩みや日常を伝えています。

☆「ようこそ、そらの研究室へ」のシリーズは、ほかに『天気と気象についてわかっていること知らないこと』『天気と海の関係についてわかっていること知らないこと』『台風についてわかっていること知らないこと』があります。



『気象庁物語 天気予報から地震・津波・火山まで』（中公新書）

古川武彦／著 中央公論新社 2015.9 ISBN：978-4-12-102340-7

天気予報だけでなく、陸・海・空に起きるほとんどすべての自然現象を観測の対象にしている気象庁で、長年、研究や観測などに携わった著者が語る140年の歴史。



『日本列島大変動 巨大地震、噴火がなぜ相次ぐのか』（ポプラ新書）

後藤忠徳／著 ポプラ社 2018.4 ISBN：978-4-591-15670-4

地震学者によく寄せられる、地震や火山に関する疑問に答えるとともに、海底や地下を探索する最新装置や調査の様子を紹介しています。また、自宅の最寄りの活断層の調べ方など、ほかの防災の本にあまり載っていない地震防災情報もまとめられています。

いずれの図書も横浜市立図書館で所蔵しています。ぜひ、ご利用ください。

中央図書館では、みなさまの調査研究・問題解決のお手伝いをしています。

お気軽に各階カウンター・電話・ホームページの申込みフォームにて、お問い合わせください。

電話：045(262)0050

Web：http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/library/chosa/referance.html

横浜市中央図書館 調査資料課